



青山 smile 通信

～みんなが笑顔になれる学校づくり～



令和5年10月2日

大津市立青山小学校 生徒指導通信



9月のソーシャルスキル 気持ちのよいあいさつをしよう



ソーシャルスキル教育のスタートとして、教務部の教員出演のオリエンテーション「ソーシャルスキルを学ぼう」の動画を視聴し、ソーシャルスキルとは何か学びました。

そして、9月は、6年担任出演の動画「気持ちのよいあいさつをしよう」を視聴しました。

動画視聴後は、それぞれの学年の発達段階に応じて、「朝、教室にはいるときのあいさつ」「いろいろな場面でのあいさつ」について学習しました。

1 あいさつの言葉回しをしました

きちんと目を見てあいさつをすることや、あいさつをすることが気持ちのよいものであるということがよくわかったようです。

2 教室に入るとき「おはよう」とあいさつをする練習をしました

登校後、教室に入ってくる時、あまりあいさつができていない現状があります。そこで、1人ずつあいさつをする体験をしました。大きな声であいさつして教室に入ってくると、全員が「おはよう」と大きな声で返しました。学級全体が何とも言えない気持ちよさを感じていました。

3 いろいろな人にあいさつができるように、役を決めてあいさつを合いました

家族、地域の方々、安全を見守っていただいているの方々など、いろいろな方々にあいさつができるように願っています。

4 児童の振り返りより

◆最初は少しきんちょうしたけどものすごく気持ちがよくなった。お話を聞いてぼくは「おはよう」をいていた時、言っていた人も聞いていた人もとてもきもちよさそうにみえた。

◆いつもあいさつをはっきりできていないのに、このテレビをみて、はやくあいさつをしたくなって学校がたのしくなりました。これからも友達にあいさつをたくさんしたいです。

◆あいさつをした相手が笑顔でわたしの目を見てあいさつをしてくれたのでうれしかったです。私も笑顔で目を見てあいさつができたので練習だけではなくていつもの日常生活でもしようと思いました。

◆実さいやってみると、かえってくるのがうれしいなと思ったのでこれからはできるだけしたり、かえせたりができるように心がけたいなと思いました。

◆言うときははずかしくて言いにくかったけど、かえされるときは、すごく気持ちよかった。明日からはすこしずつあいさつをするようにしようと思った。

◆やっぱりあいさつは大事ななと思いました。あいさつはされたほうもいい気持ちになるのだなあと思いました。これからもちゃんとあいさつをしようと思いました。